広報 さかえ

令和５年
1月号
第470号

発行／栄村役場

謹賀新年

新年あけましておめでとうございます。

本年が皆様にとってより良い１年になりますようご祈念申し上げます。

今年最初の写真は昨年から本格的に始まった、百合居橋の架け替え工事の様子です。

主な内容

■新春のごあいさつ ……P２－３
■百合橋架け替え工事等について ……P４
■さかえ倶楽部スキー場がオープン ……P５
■雪による事故防止と備え ……P６
■教育委員会報 ……P14－15
農業委員会だより「のぞみ」(第92号) ……P18－21
公民館報(第350号) ……P22－29

新年のごあいさつ

栄村長　宮川幹雄

新年明けましておめでとうございます。皆様方におかれましては、清々しく希望に満ちた新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年もコロナウイルス感染症の終息を見ることはできませんでしたが、今では自治体ごとの感染者数が報道されなくなって、感染された方の数が村でもはっきり把握することができなくなりました。この秋頃から冬に近づくにつれて、学校・保育園、役場でも感染者や濃厚接触者が連日出て、かなり深刻になった時もありましたが、幸いにも大事となること無く、今は、大丈夫と言える状況となりました。これからは、インフルエンザの発生も心配されるところであり、皆様方には、引き続き、マスク着用や手洗い・換気など、できるだけの対策に取り組まれて、本格的な冬に臨んでいただきたいと思います。さて、昨年は大きな台風などに見舞われることが無く、そういった点では、本当に良かったと思いますが、コロナが収まらないことや、それから、２月には、ウクライナへのロシアの侵攻、また7月には、安倍元総理が銃弾に倒れるなど、誠に沈鬱な1年でもありました。そういった中ではありましたが、村では、栄村誌も含め、商品券や燃料購入補助券などを配布して、皆様の元気や暮らしの足しとなるように努めてきたところであります。それから、村の人口に少し触れますと、村の人口は、転入してきた人と村から出て行かれた人の差、社会動態といいますがこれが、プラスに変わっています。亡くなられた方の数と生まれてきた子どもの数の差、自然動態といいますが、これは、いかんともしがたくマイナスとなっています。しかしながら、過去10年間、毎年56人ほど人口は減っていましたので、細かい数値はともかく、確実に減少率は改善しています。とにかく、子どもが、できるだけ多く生まれてもらえるようなことにつながる施策の展開が大事です。それには、新型ウイルスとか異常気象・地震、それから、超高齢化等々、心配の種は尽きませんが、弱気になったり、諦めたら終わりですので、生活に欠かせない道路・河川の整備、電気、水道などライフラインの維持と合わせて新しい農村の環境や教育体制の整備に全力で取り組んで行かなければなりません。令和５年には、箕作、月岡地区の堤防工事、百合居橋の架け替え工事がさらに本格化します。常慶院下の県道飯山箕作線沿いには新たに造成された宅地が姿を表します。横倉地区には、１棟８戸建ての住宅が完成して、春以降の入居が可能となります。東部地区では、地震以降、その耐震性等々に不安のあった、北野温泉の温泉棟も、新しく建て替えることとして、年内の完成を目指します。それから、温泉につながる、天代坪野線土合橋までの大型バスが通れなかった、未改良区間工事も新年度早々に着工する予定でいます。秋山地域では、国道４０５号の改良と中津川の床固め工事を中心に砂防事業の一層の促進に全力を尽くします。また、地域おこし協力隊制度も積極的に活用して、村の活力になるように受け入れの準備を進めて行きたいと思います。栄村教育の未来にも新たな光が見えつつあって、皆様と一緒になって進める教育委員会の取組にも大きな期待を寄せるところであります。結びに、この令和５年に大きな希望を持って、そして、皆様方のご多幸とご健勝を心からご祈念を申し上げて、年頭のご挨拶とさせていただきます。

新年のごあいさつ

栄村議会議長 上倉 敏夫

新年あけましておめでとうございます。

村民の皆様におかれましては、希望に満ちた初春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。常日頃より、村議会の運営に関しまして、ご理解とご支援をいただいておりますことに、心より感謝とお礼を申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、年明けから新型コロナウイルス感染症の影響で、視察・研修会や総会等諸行事の開催、出席を自粛してまいりました。

村内においても、8月を中心に感染者が急増しました。その後、拡大と減少を繰り返しながら、現在に至っています。

ワクチン接種については、12月20日現在でオミクロン株対応2価ワクチン接種者は、対象者1，477人のうち1，146人が接種され、その後微増を含め、80％程度の接種率となっています。

引き続いて、手洗い、手指の消毒、マスクの着用、三密を避けるなど基本的な感染防止に努めていただきたいと思います。

昨年は一昨年に続き、雪不足でさかえ倶楽部スキー場のオープンセレモニーが中止となりました。

残念でしたが、雪不足ではやむを得ません。その後の降雪により、オープンができ、今シーズンの賑わいに関係者の皆さんと共に期待したいと思います。

毎年、全国的に異常気象による自然災害が発生しています。

栄村においても、昨年5月に中津川切明地区で土砂崩落が発生し、崩落した土砂は20万㎥と大規模のものでした。発生当初は天然ダムができるなど、危険度が高まりましたが、その後解消されました。今後は、災害対策はもとより、迅速な支援体制の整備など検討していきたいと思います。

長野県による、千曲川堤防工事と百合居橋架替工事が進められています。

村では堤防工事に伴い、住宅移転を余儀なくされる村民が地域に住み続けられるよう、初めて宅地造成事業を実施しています。

新潟県、津南町ほか、多くの関係者のご理解とご尽力により、旧宝山荘付近の道路改良が完了しました。村にとって長年懸案でありました同道路の併用開始により、東部地域へのアクセス道路が改善されました。

将来に向け議員の高齢化、担い手不足等の課題も見え始めて来ています。「議会の在り方」について改革の必要性を認識し、検討していかなければと、思っています。

昨年は村の将来に向けての「第6次栄村総合振興計画」（平成29年3月策定）の基本構想を基に、向こう5年間の後期基本計画（令和8年まで）が策定されました。村では、同時に「産業振興・生活環境・教育文化施設・交通通信設備」の整備などの事業を実施する場合に、国の財政支援措置がある過疎計画も策定しました。

議会においては、多様な施策が迅速に予算執行されるよう提言等行いながら村民の負託に応えられる議会として、一生懸命取り組んでまいりたいと思います。

今後とも村民各位のご理解とご支援をお願い申し上げますとともに、村民の皆様におきまして、最良の年となりますよう、心よりご祈念申し上げまして新年のご挨拶といたします。

新百合居橋 工事始まる

信濃川緊急治水プロジェクトによる百合居地区の堤防工事及び百合居橋の架け替え工事が本格的に令和４年度から始まりました。現在の百合居橋の下流に架かる新百合居橋の橋台と橋脚の工事が始まっています。

千曲川の中央に橋脚を作るため工事用道路が敷かれ築島ができています。冬の渇水期にニューマチックケーソン工法で橋脚工事が進められます。

また、箕作の豊高島神社の移転が無事終わり、神社近くでは宅地造成地の切土が進められています。

村道箕作泉平線改良工事完了

平成30年度から国の社会資本整備交付金事業で工事を進めてきました。県道奥志賀公園栄線の分岐から泉平集落入り口までの約１・２キロメートル、道幅も広がり見通しも良くなりました。

東部水利組合頭首工完成

天代川から取水する東部水利組合頭首工は、令和元年の台風19号で被災し翌年７月の豪雨で更に被災しました。この頭首工の完成で19号台風の災害復旧が全て完了しました。

さかえ倶楽部スキー場がオープンしました

さかえ倶楽部スキー場が12月25日㈰にオープンしました！
スキー・スノーボードだけでなく、そりゲレンデもあり、小さな子供も安心して遊ぶことができます。レストランも営業しているので、是非ご家族でのご来場をお待ちしています。また、スキー場の情報はＨＰ・ＳＮＳでも発信しますのでご登録ください。

●営業期間

令和5年3月28日㈫まで

●リフト営業時間

8:45～16:00（平日）
8:30～16:00（土日祝日）

スキー場HP　スキー場 Twitter　スキー場 Facebook

最新情報を発信中です！

●料金表

種　別	大　人	小　人（小中学生）	シニア（60歳以上）
1　日　券	3,800円	2,500円	3,200円
半　日　券	2,700円	2,000円	—
1　回　券	400円	400円	—
4　時　間　券	2,800円	2,100円	—
シ ー ズ ン 券	28,000円	16,000円	16,000円
平日シーズン券	10,000円		
村民シーズン券	8,000円	無料	—
村民シーズン券（高校生）	5,000円	—	

スキー場レストラン情報

■今シーズンからクラフトコーラの原液を使用した「シトラスコーラ」と栄村トマトジュースを使用した「スパイシートマトジュース」が新しくメニューに加わりました。各400円で提供中！（写真左）

■「あったかトマト鍋」も１月14日㈯から土日限定の事前予約で提供します。（写真右）

東京都神津島村と雪を通した交流！

■12月26日㈪・27日㈫に東京都神津島村の小中学生37名がさかえ倶楽部スキー場でのスキー教室のためにお越しいただきました！ 27日は栄村の小中学生も参加した雪上運動会を開催し、雪を通した交流を行いました！

問 さかえ倶楽部スキー場（商工観光課）　☎0269-87-3355

雪による事故防止と備えを！

雪による事故原因の多くは、除雪機と屋根雪下ろしによるものです。除雪機を使用する際は正しく安全に作業を行い、疲れている時は、無理せず作業を控えましょう。また、災害時の備えとして、告知放送スピーカー等の点検もお願いします。

■歩行型除雪機の安全講習会を開催

12月17日(土)・18日(日)の2日間、歩行型除雪機の安全講習会を開催しました。講習会では、除雪機安全協議会の方を講師にお迎えし、事故要因の説明や操作説明・除雪機の安全動作の確認を行いました。

資料出典：除雪機安全協議会

問　民生課　住民福祉係　☎0269-87-3114

■屋根の除雪は細心の注意を！

屋根の雪下ろしは高所での作業になるために、転落の可能性がつきまとい毎年、事故が発生しています。

「雪下ろしには慣れている」という過信や油断は禁物です。

- ●作業は2人以上で行う！
- ●無理をしない！
- ●落雪・転落には気を付けて！

■スマートフォンアプリ「停電情報お知らせサービス」

中部電力パワーグリッドの「停電情報お知らせサービス」は、緊急時に役立つ便利な無料のアプリです。停電情報を知りたい登録した地域の停電・復旧情報を「プッシュ通知」でお知らせするため、外出先でも、停電情報をすぐにご確認いただけます。

IOSはこちら

Androidはこちら

問　中部電力パワーグリッド　☎0120-985-232

告知放送スピーカーへ乾電池を入れましょう

各ご家庭に設置している告知放送スピーカーは、乾電池（単3×4本）を入れることで、停電時でも村からの放送及びFMラジオ放送を聞くことができます。

災害発生時や長時間の停電発生時には、村からその情報を放送しますが、停電時は乾電池が入っていないと聞くことができませんので、日頃から電池を入れましょう。なお、液漏れによる故障を防ぐため、1年に1回程度、電池交換をするようにお願いします。

▶電池が入っていない、切れている場合は一番左の『電源』ランプがゆっくりと点滅します。

問　総務課　情報防災係　☎0269-87-3112

確定申告の準備をお願いします

問 総務課 税務係
☎0269-87-3111

農業所得の収支計算はお早めに！

２月から始まる確定申告に向けて、令和４年中の農業に関係する収入と支出を集計しましょう。

◆記入する紙はどうするの？

主に前回の農業所得を白色申告した方に、用紙等を配布してあります。お手元に用紙が無い場合は、総務課税務係へお問合せください。また、村のＨＰにも掲載してあります。

◆記入したらどうするの？

納税申告相談に来られる方は、**１月20日㈮**までに、税務係又は秋山支所へ提出してください。

◆納税申告相談はいつから？

納税申告相談の会場・日程については、広報さかえ２月号でお知らせします。

◆栄村ＨＰ　農業所得の申告について

記入の仕方やエクセル形式の各様式も公開してありますので、是非ご活用ください。

栄村HP

信濃中野税務署から確定申告のお知らせ

所得税・個人消費税・贈与税の確定申告会場を次のとおり開設します。

◆会　場　信濃中野税務署　２階会議室

◆期　間　**２月１日㈬～３月15日㈬**（土、日及び祝日を除く）

◆時　間　相談受付：午前８時30分～午後４時　　相談開始：午前９時～

（注意）確定申告会場の混雑緩和のため、会場への入場には「入場整理券」が必要です。

【入場整理券の配付方法】　１．会場で当日配付

２．LINEアプリによる事前発行（国税庁LINE公式アカウントを友達追加）

◆その他

・スマホをお持ちの方は、会場で基本的にスマホを利用して申告書を作成していただきます。
・マスクを着用していただき、少人数でお越しください。
・入場の際に検温を実施します。発熱等の症状のある方は入場をお断りさせていただきます。
・午後４時前であっても、相談受付を終了する場合があります。

感染防止の観点からも
ぜひご協力を！

確定申告書はご自宅で簡単に作成できます！

国税庁ＨＰの“確定申告書等作成コーナー”から、ご自宅のパソコン等で申告書を作成できます。

作成した申告書は、e-Taxの「マイナンバーカード方式」または「ＩＤ・パスワード方式」を利用して電子送信できます。また、e-Taxを利用しなくても**印刷して郵送等により提出することもできます。**

作成コーナーの操作方法は、ヘルプデスク（☎0570-01-5901）までお問い合わせください。

令和5年10月1日から インボイス制度が始まります！

令和５年10月１日から、消費税の仕入税額控除の方式としてインボイス制度が開始されます。

適格請求書（インボイス）を発行できるのは、「適格請求書発行事業者」に限られ、この「適格請求書発行事業者」になるためには、登録申請書を提出し、登録を受ける必要があります。

国税庁
LINE公式
アカウント

国税庁HP
確定申告
コーナー

国税庁HP
インボイス制度
特設サイト

新しい民生委員・児童委員を紹介します

任期満了に伴い、12名の方が新たに厚生労働大臣から委嘱されました。民生・児童委員は村民の皆さんと行政をつなぐ「地域のパイプ役」として地域福祉の調整にあたります。また、誰もが安心して暮らすための「地域の身近な相談役」です。高齢者世帯の見守りや介護、医療、保健など生活に関する悩み事や問題について、お気軽にご相談ください。

〈任期〉
12月1日～
令和7年11月30日の3年間

委員氏名	櫻澤喜文	島田　忠	広瀬孝子	○副会長 保坂和世	中澤静枝	○副会長 阿部貞幸
担当地区	白鳥・平滝	横倉・青倉	森・塩尻	泉平・箕作	月岡・小滝	野田沢 大久保・天地
委員氏名	◎会長 広瀬幸利	齋藤春男	桑原眞弓	福原千恵子	山田克也	□主任児童委員 南雲充子
担当地区	雪坪・志久見 柳在家・切欠	長瀬・原向 笹原・当部	坪野・天代 北野・中野 極野	小赤沢 五宝木	屋敷・上野原 和山・切明	村内全域

苗場山麓ジオパーク通信 ㊺

㊗祝日本ジオパーク再認定㊗

★苗場山麓ジオパーク再認定★

12月16日、苗場山麓ジオパークが日本ジオパークとして再認定されました。ジオパークはユネスコのガイドラインに基づきジオパークにおける活動の進捗状況確認と質の向上を図るため４年に１度再審査が行われています。

苗場山麓ジオパークは日本ジオパークに認定（平成26年）されてから２回目の現地調査（認定審査）を迎えました。認定ガイドさんが審査員と共に両町村の各ジオサイトや商業施設等を巡り審査員へ地域の魅力を熱く語りました。

日本ジオパーク委員会からは教育事業を中心とした取組が高く評価され、なかでも推進室で実施している「歩いて楽しむツアー」やフォトコンテストなど地域住民が主体的に参加する取組などが、他のジオパークの模範になるとの好評をいただきました。また、ジオ認定商品を扱う業者が増え、さらに津南小作成のオリジナルカードとのコラボを行い、認定商品の販売促進に繋がったことは大きな功績となり、ジオパーク活動に参加する関係人口が増えたことが再認定へと繋がりました。

今回の再認定はガイドさんの積極的な協力のもと実現できました。地域の魅力を掘り下げ、子どもたちから大人まで幅広い年代層を対象にジオパーク活動を展開していただいています。村内で新たな史跡が発見されている事もガイドさんの活躍があってのことです。村のお宝にさらに磨きをかけて、輝く地域づくりをしてくださっていることに感謝です。

これからも両町村で連携・協力しながら持続可能な地域を築き上げていくためにジオパークの活動に参加してみませんか。

小赤沢活性化倶楽部が地域発元気づくり支援金の優良事例として表彰されました

地域の元気を生み出す、モデル的で発展性のある事業に対して長野県が支援金を交付する『元気づくり支援金』の優良事例に、小赤沢活性化倶楽部（福原高男会長）が選定され、知事表彰を受賞しました。

小赤沢活性化倶楽部は、令和3年度に本支援金を活用し、地域に自生するクロモジを使った精油や芳香蒸留水を開発し、地域に新たな活力を生み出しました。

これらの製品は現在道の駅等で販売されている他、栄村のふるさと納税返礼品としても人気を集めています。

（前列右から）
副会長 福原洋一 氏、事務局 木村 優 氏

精油（左）、芳香蒸留水（右）

県では現在次のとおり、令和5年度の元気づくり支援金事業の募集を行っています。

◇**対象者**　公共的団体等

◇**対象事業**

地域の元気を生み出すモデル的で発展性のある事業

◇**交付対象経費**

交付対象事業の実施に要する経費（団体等の運営費や人件費、食糧費等は交付対象外）

◇**補助率**

2／3～4／5（事業内容により補助率が異なります。）

◇**募集期間**

令和5年1月4日から令和5年2月1日まで

問　総務課　企画財政係
☎0269-87-3112

秋山協力隊通信 Vol.78

こんにちは。地域おこし協力隊の木村です。村民の皆様、あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願い致します。

世間ではワールドカップで盛り上がっていますね。（この記事を書いたのは12月初旬頃です。）私は日本戦だけ観戦しているのですが、キックオフが22時や朝の4時開始など、普段寝ているときに応援しているので寝不足ぎみのこの頃です。

さて、地域おこし協力隊の任期は残り3カ月ほどになりました。任期終了後も栄村秋山郷に定住する予定です。次に住む住居、就業先も決まり、残すは今まで自分がやってきた活動を引き継ぎするのみとなりました。自身の活動が少しでも継続され、形として残っていくよう業務にあたりたいと思います。

ここからは11～12月の活動報告を行っていきます。2カ月前にもお伝えしましたが、「クロモジで元気な地域づくり事業」が、長野県元気づくり支援金の優良事例に選出されました。（事業の詳細は過去の記事をご参照ください。）12月15日、北信地域振興局にて開催された、表彰式及び事例発表に出席しました。

本事業で製造したアロマ製品は、栄村ふるさと納税返礼品に認定されています。昨年も多くの注文があり、前年を上回る寄附金をお寄せいただきました。この事業に関して、秋山地域の任意団体、法人が共同で製造・販売を行っていますので継続される見込みです。クロモジのアロマ製品は、栄村道の駅等で販売されていますので、興味のある方は是非お買い求めください。

この記事を書くのも2カ月後、3月号の残り1回となりました。3月号では、3年間の総括についてお伝えしたいと思います。協力隊の任期終了まで残りわずかですが、引き続き業務に邁進したいと思います。

最後になりますが、村民の皆様、厳寒の折、風邪など召されませぬようご自愛ください。

（地域おこし協力隊　木村　優）

表彰状授与式の様子

土砂災害を対象とした福祉施設との勉強会

12月16日㈮、国土交通省湯沢砂防事務所と共同で、村内の福祉施設向けの勉強会を行いました。勉強会では、土砂災害の事例・避難確保計画を紹介し、避難確保計画の作成例を学習しました。参加した方は、自身の施設の位置をハザードマップで確認することで災害リスクを確認し、対策の重要性を認識されていました。

村では、今後の施設の計画作成に向け、関係機関と連携し、施設に助言を行うなど、必要な支援を継続していきます。

勉強会状況

栄村WEB版ハザードマップ

栄村ハザードマップ

【避難確保計画とは？】

洪水等の浸水想定区域や土砂災害警戒区域内に立地し、村地域防災計画に定められた要配慮者利用施設の管理者等については「避難確保計画」を作成し、村に届け出る義務が課されています。

洪水浸水想定区域の公表

長野県では、管理する河川のうち、水防法第に基づく洪水予報河川及び水位周知河川以外の中小河川において、１０００年に１回程度の降雨（１年間にその規模を超える洪水が発生する確率が１／１０００程度）に対応する浸水想定区域図を新たに公表しました。

村内の中小河川では、小箕作川・大巻川・中条川の浸水想定区域図が12月23日に公表され、残りの河川は本年度末の公表予定となっています。

村では、令和５年度にハザードマップを修正し、全戸配布する予定としています。

長野県HP

栄村洪水ハザードマップ

問 総務課　情報防災係
☎０２６９－８７－３１１２

「信濃川水系河川整備計画」を変更しました。

国土交通省北陸地方整備局では、信濃川・千曲川で広域にわたって甚大な被害が発生した令和元年東日本台風による洪水への対応や流域治水の取り組み等を盛り込んだ信濃川水系河川整備計画の変更が完了しました。

この整備計画の詳細については、ホームページをご確認ください。

国土交通省北陸地方整備局

問 国土交通省
千曲川河川事務所　調査課
☎０２６－２２７－９４３４

長野県生活困窮世帯緊急支援金のご案内

国の「電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金」（住民税非課税世帯等への5万円の給付）の支給対象とならない生活困窮者に対して、物価上昇により生じる経済的負担を軽減するため、長野県独自で1世帯あたり3万円を支給します。

■給付金の支給額
1世帯当たり3万円

■給付金の支給時期
令和5年1月下旬から

■支給対象世帯
①令和4年度住民税（所得割）非課税世帯
基準日（令和4年9月30日）において、栄村に住民登録があり、令和4年度の住民税所得割が非課税の者で構成される世帯。
※住民税が課税されている方の扶養親族等のみで構成される世帯は対象外。
②家計急変世帯
予期せず令和4年1月から12月までの間に家計急変が生じた世帯。（収入が減少し、①と同水準の収入となった世帯。）
※国給付金（1世帯あたり5万円）の支給対象世帯には支給されません。
※①と②、重複しての受給はできません。

■申請方法
①令和4年度住民税（所得割）非課税世帯
対象となる可能性のある世帯に、「確認書」を送付します（1月上旬）。中身を確認して、民生課まで返信してください。
②家計急変世帯
申請が必要です。お電話にてご連絡ください。「申請書」をお送りします。

■申請期限
令和5年2月28日㈫

問 民生課　住民福祉係
☎0269-87-3114

「振り込め詐欺」や「個人情報の搾取」にご注意ください！

小規模修理・修繕契約希望者登録制度について

この登録制度は、栄村が発注する「少額で内容が軽易な契約」を希望する方を登録し、積極的に活用することによって、村内経済の活性化を図ることを目的とするものです。

●登録できる方
村内に主たる事務所を置く方。

●登録できない方
村内に主たる事務所を置かない方（他市町村に本店がある場合）。
本制度に係る契約締結能力を有しない方及び破産者で復権を得ない方。
栄村建設工事等入札参加資格者名簿に登録されている方。
工事を履行するために必要な資格・許可を有しない方。

●対象となる契約
契約金額が130万円を超えない修理・修繕

●申請・受付
受付期間：随時（登録名簿への登載は申請日の翌日からです）
申請方法：詳しくは村ホームページ又は総務課行政係へお問い合わせください。

問 総務課　行政係
☎0269-87-3112

エンディングノートに想いを記してみませんか。

相続した不動産について、相続登記がされていないケースが数多く存在していることが、東日本大震災からの復興に関連して報道され、所有者不明土地問題が社会的な関心を集めました。
そこで、長野地方法務局と長野県司法書士会は共同して、これらの問題の発生を未然に防ぐために、相続登記を促進する取り組みの一つとしてエンディングノートを作成しました。
内容は、相続・遺言・後見を中心に、必要な情報を分かりやすくご理解いただけるようになっています。
民生課では限定10冊を役場窓口にて配布します。見本が窓口にありますので、ぜひご覧ください。

問 民生課　住民福祉係
担当　髙橋
☎0269-87-3114

保健だより

ヒートショックを防ぐ

冬になると寒暖差による体調不良を防ぐための記事を多く目にします。血管に関係のある脳疾患や心臓疾患で体調を崩される方が多い栄村だからこそ気をつけたいですね。

「急激な寒暖差により、健康な人でも血圧の乱高下によって様々な体調不良を起こす可能性があります。特に血管がもろくなっている高齢者は注意が必要だ」と医師のコメントと入浴の注意点がまとめられていたので紹介します。

冬場の入浴の注意点

- 入浴前にコップ１、２杯の水分をとる
- １、２分間しっかりと掛け湯をする
- 湯から上がる時はゆっくりと
- 体調がすぐれない日は入浴を避ける
- 湯の温度は40度まで
- 入浴時間は10～15分間
- 風呂に入る時は家族などに知らせる

認知症サポーター養成講座について

高齢化が進む社会で課題の１つとされているのが『認知症』です。

村では、認知症があっても地域で楽しみを持ちながら、互いに支え合うやさしい村を目指し、認知症の知識や高齢者との関わり方を学ぶ場を開き、これまで94名の方と認知症について学び、やさしさの輪を大きくしてきました。

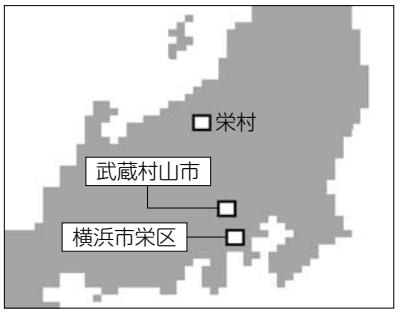
コロナ禍のため中学生の福祉体験が実施できないとの相談をいただき、ありがたいことに中学校で11月24日に認知症サポーター養成講座を開催させていただきました。その日は授業参観日ということで保護者の方にも参加していただけました。

『めざせ！認知症にやさしい栄村』をテーマに、 認知症の方だからといって何も特別なことではなく、相手がどのような方なのか、何ができず何ができるかなど、相手のことを理解する気持ちを大切に優しく接してほしい…といった内容で行いました。参加してくれた生徒からは、「認知症の方を不安にさせないように、同じ立場でやさしく接したい。」といったうれしい感想をいただきました。今回の授業でやさしさの輪が100名に拡がりましたよ。

講座を村内で開催できるようになった際には、住民の方にもぜひ参加していただきたいです。

認知症サポーターキャラバン
マスコット　ロバ隊長

姉妹都市との交流（東京都 武蔵村山市）



12月11日㈰に東京都武蔵村山市で開催された「むさむらEKIDEN 2022」に栄村から１チーム６名が出場しました。この大会には、平成４年から参加しており、今年で29回目の参加となります。当日は、宮川村長・上倉議会議長・下教育長も出席し、スポーツを通じて交流と友好を深めました。

栄村は姉妹・友好都市と観光・スポーツなど、様々な分野において交流を行っています。今後も行政関係者だけでなく、多くの住民や団体間での交流を行い、両地域の発展に繋げていきたいと思います。

令和４年度 原材料支給事業実績

総事業費　3,249,692円

【内訳】元気づくり支援金　1,841,000円
村　921,235円
地元負担金（15%）　487,457円

長野県地域発　元気づくり支援金事業を活用し、原材料支給事業を実施しました。この事業は、県の元気づくり支援金を活用し、要望があった各地区へ、村がU字溝や縞鋼板、生コン等を支給し、地元が農道や水路に施工する事業です。これにより、農道、水路が整備され、草刈作業時の事故の防止や時間短縮など、維持管理の省力化に繋がります。

地区要望から策定した5ヶ年計画（3年目）により、本年は次の12地区へ支給しました。来年度は12地区へ支給する予定です。

原向地区の作業の様子

問　建設課　建設事業係
☎0269-87-3113

地区名	白　鳥	野々海水利組合	箕　作	野田沢	志久見	切　欠	長　瀬	原　向	北　野	中　野	極　野	小赤沢
製品名	砕石	縞鋼板	ベンチフリューム蓋	縞鋼板	縞鋼板	縞鋼板	ベンチフリューム蓋	縞鋼板	縞鋼板	縞鋼板	縞鋼板	縞鋼板
数　量	6㎥	50枚	50枚	100枚	50枚	60枚	50枚	50枚	50枚	75枚	50枚	50枚

未来は、教育から

育ち・歩みましょう！）

栄村教育委員会報
No. 8
発行：栄村教育委員会事務局

子ども教育係

保小中の保護者の皆様へ

保育園・小中学校の保護者の皆様には12月より「みんなで学校を創ろう！」のアンケートをお願いしています。１月９日㈪締め切りとなります。

12月の配布物も参考にしながら、お答えください。

秋の自然を満喫しました！
～北信保育園～

保育園の裏山で木のぼり。ロープをつるしてブランコ遊び。園庭の落ち葉の山にダイブ‼

五感を働かせながら心と体を思い切り動かして遊ぶ子供たち。今は雪が降るのをワクワクしながら待っています！

がんばりました！マラソン記録会（栄小）

雨で順延となりましたが、快晴となった11月25日にマラソン記録会を実施しました。マラソンコース１周、２周、３周から個人で選んでエントリーしたところ、１年生にも３周にエントリーする児童がいました。１ヶ月ほどマラソンカードに記録しながら練習に励み、練習の成果を発揮しようと力走する姿が見られました。地域の皆様、保護者の皆様の応援ありがとうございました。

人権月間より（栄中）

11月は人権月間でした。この月間で３年生は高齢者の人権について学習を深めました。11月17日には特別養護老人ホーム　フランセーズ悠さかえにお勤めの、介護福祉士の川口敏史さんに来ていただきました。川口さんの利用者さん一人一人に寄り添った介護のエピソードをうかがい、生徒は高齢者に対する接し方について認識を新たにしました。

授業の終わりに、川口さんから「どんな小さなことでも、介護の知識を持っている人が一人でも多くなることが、高齢者の住みやすい社会に繋がる」と教えていただきました。

旧堺小学校跡地の記念碑を栄小学校グラウンドへ移設

百合居地区の堤防工事に伴い、昭和42年から旧堺小学校敷地内にあった学校記念碑を栄小学校グラウンドに移設しました。移設に伴い、石碑に刻まれた校歌も修復。これからも村内学校の変容を伝えると共に、学び舎に集う子どもたちの成長を見守ります。

あけまして
おめでとうございます！
2023年も教育委員会を
よろしくお願いいたします。

いくつになっても、誰もが心豊かに、生きがいを持って生活を紡いでほしい！

村の『自学共育』（自ら学び共に

生涯学習係

古文書のお引越し

村誌編纂の参考資料として、多くの家庭から寄贈・寄託された古文書をこらっせに収蔵しました。

現在、これらの古文書の目録作成を進めており、今後も歴史調査等に活用できるように整理を進めています。

ひんごの土器は上越にも？

こらっせに新潟県埋蔵文化財調査事業団が来館され、ひんご遺跡から出土した土器を調査。新潟県高田平野から出土した土器と、形や縄目の模様等多くの共通点が確認されました。

4月からの来館者は…

〈栄村歴史文化館こらっせ　1,095名〉

来館者少しずつ増加中。昔の写真や映像、民具等懐かしんでみませんか？ピアノもひけますよ♪

〈秋山保存民家　464名〉

昨年の倍以上の方が来館。「保存状態がいい」「管理人さんから昔の話を聞けた」などのコメントも頂きました。　※冬期間閉館

豪雪地の冬を楽しもう!!

村民アルペンスキー教室!!

雪があるからこそ楽しくできること。そんな趣味を持ってみませんか？

- **期日**：**１月22日㈰・２月５日㈰**
- **時間**：**午前９時20分～**
  ※終了予定時刻は11時45分
- **会場**：さかえ倶楽部スキー場
- **対象**：小学生以上の村民または村在勤者
- **〆切**：１月13日㈮

今から予定を立てよう!!

第52回栄村スキー大会!!

参加する一人ひとりが大会を盛り上げる！

仲間や家族を誘い合ってみんなでスキー大会を盛り上げよう！

- **期日**：**３月19日㈰**
- **会場**：さかえ倶楽部スキー場ファミリーコース
- **内容**：２本の合計で競います。

詳細は２月号でお知らせします。

お申し込みの際は氏名、年齢（事業期日時点）性別、住所、連絡先をお伝えください。

教育委員会発行書籍販売のお知らせ　其の二　～栄村出身の元新潟大学教授石沢進先生の執筆～

教育委員会発行の書籍を随時販売しています。詳しくは教育委員会事務局までお問い合わせください。

●写真で見るユキツバキの一生
（￥1,500　A4　60頁　ハードカバー）

この本は、ユキツバキの単なる紹介ではなくユキツバキの生態の不思議な現象を通して自然界の謎を追い、疑問を抱きながらまだ知らない栄村の自然に深く分け入りたくなるように編集されています。

●栄村の自然植物と風景
（￥1,500　A4判　100頁　ソフトカバー）

村内各地の植物調査に携わりながら、植物の生きている姿とその背景を写し込んだ写真の撮影を心がけ、その中から100点を選び出し、１冊にまとめました。

各種申込、お問い合わせは栄村教育委員会（☎0269-87-3118）へ

ふしぎな木！

希少動植物調査員からの報告㉖

皆さんは、木の枝にくす玉のような丸い塊が無数についている光景を見たことはありますか？ちょっと異様ですが、いったい何でしょう？木々の葉が落ちた今の時期には、よく目立ち見つけやすくなります。

実はこの正体は、ヤドリギ（宿り木）という半寄生植物です。冬でも緑の葉が茂るため、「神の宿る木」とされたことがその名の由来です。いろいろな落葉樹に寄生するようですが、村内ではブナやシラカバなどが多いようです。

昨年11月、広瀬調査員からたくさん実が付いたヤドリギの写真が届きました。ヤドリギには、雄株と雌株とがあって、雌株は秋遅くに実が熟します。普通は淡黄色の実を付けますが、写真にはオレンジ色の実が付いている株もありました。こちらは、アカミヤドリギと言われる種類です。どちらも葉の形などはよく似ているため、夏の間はなかなか区別がつきません。

ヤドリギの仲間には、ほかにも落葉するホザキノヤドリギがあります。こちらも今の時期に黄色い実が付いていますが、葉がありません。村内では、残雪の頃、雨引城に向かう途中のブナ林で見つけました。

ブナについたヤドリギの塊。

実を付けたアカミヤドリギ。

ブナに根を下ろしたヤドリギ。

繁殖の仕方もおもしろい！

ブナなどの大きな木に寄生して暮らすヤドリギは、どうやって増えていくのでしょう？山の中で、ブナに根を下ろした若いヤドリギを見つけました。どうやってここで一生を始めることになったのでしょうか？

ヤドリギの実はとても粘り気があります。その実を鳥に食べてもらい、ネバネバした糞と一緒に排泄された種子が大木の枝などにくっついて、そこで根（寄生根）を枝に食い込ませながら成長していくのです。自分でも光合成により養分をつくりながら、根からは寄生した樹木から水分やミネラルをもらっていくのだそうです。なかなかしたたかです。

興味深いことに、その実が甘いにもかかわらず、どの鳥も食べに来るわけではないようです。ヤドリギの実は、キレンジャクやヒレンジャクといった冬鳥の大好物です。もっとほかの鳥にも食べてもらえば、さらに仲間を増やせそうなのですが、ふしぎです。

見事な共生関係！

どうやらほかの鳥たちは、ネバネバしたヤドリギの実が苦手なようなのです。レンジャク類は、あえてそのネバネバを好む何かをもっているのかもしれません。

ヤドリギは、直接地面から生えることはありません。レンジャク類の力を借りて、はじめから樹上で生活を始めます。その場所は空高く、いきなり生長に必要なたくさんの日光が得られるのです。ヤドリギは甘い実をレンジャク類に与え、そして、レンジャク類から種子を梢近い枝まで運んでもらう。何という素晴らしい共生関係でしょう！

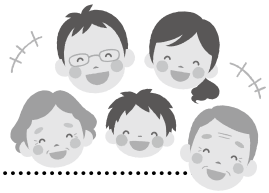
身の回りの動植物を、単体で見るのではなく他の動植物とのかかわりで見ると、また新たな発見があり、自然の見方が変わります。寒い冬ですが、ときには近所を歩いてみませんか。きっといろいろな生き物たちのかかわりが見えてくるに違いありません。

キレンジャク
『フィールドガイド　日本の野鳥』
（日本野鳥の会）より

ちなみに西欧ではヤドリギは生命の象徴でもあり、クリスマスには女性は男性からヤドリギの下でキスをお願いされたら断ってはいけないそうです。そう言えば、ハリー・ポッターの映画の中でもこういったシーンがありましたね。

（栄村希少動植物調査員・涌井泰二）

1月 生活カレンダー



子ども・子育て

【保育園開放日】
日時：10日(火)・24日(火)　午前9時から
場所：北信保育園

【幼児健診】
日時：16日(月)　午後1時から
場所：集団検診室

【子育て相談日】
日時：18日(水)　午前9時から
場所：ひなたぼっこ

【あそびの教室】
日時：30日(月)　午前10時から
場所：北信保育園

行事・その他

【移動図書】
■西部・豊栄・水内
日時：5日(木)・19日(木)
午前9時55分～午後3時20分
■秋山・東部
日時：6日(金)・20日(金)
午前10時～午後2時35分

【村民アルペンスキー教室】
日時：22日(日)　午前9時20分から
場所：さかえ倶楽部スキー場

1月の納税等

○村県民税　○国民健康保険税
○介護保険料　○後期高齢者医療保険料
○村営住宅料　○ケーブルテレビ使用料
○教員住宅使用料　○合併浄化槽使用料
○保育料　○農業集落排水処理使用料
○温泉休憩所使用料　○学童保育料

納期限は　1月31日(火)　です

口座振替日
農協・郵便局　1月23日(月)
八十二銀行・県信　1月25日(水)

※振替指定口座の残高を事前にご確認ください。

世帯と人口（12月1日現在）

世帯数	796世帯	前月比＋1
人　口	1,646人	－1
男	777人	0
女	869人	－1

11月中の異動

出生	0
死亡	4
転入	3
転出	0

栄村の気象（11月）

最高気温	22.3℃	11月29日(火)	
最低気温	2.0℃	11月28日(月)	
平均気温	9.7℃	総 雨 量	117.5㎜

村の情報はLINEでも配信しています。
ぜひお友達登録をお願いします。

〈登録方法〉
右の二次元コードを読み取り、追加又は以下の方法で登録してください。
①LINEアプリを開き、検索で「栄村」と入力
②LINEアプリを開き、「友だち追加」のID検索で@sakaevillと入力

11月火災・救助・救急出動件数

	火災	救助	救急
飯　山　市	0	0	107
木島平村	1	0	22
野沢温泉村	0	0	27
栄　　村	0	1	19
管轄外等	0	0	0

栄村の搬送医療機関	
飯山日赤	10
津南病院	4
その他	8
不搬送	0
合　計	22

十日町地域消防署との応援協定による出動を含みます。

こわい火事　ひとつ注意で　こない火事

村民主催の音楽会!!

「田んぼと平和に生きる音楽会」

おはなしの会「アオや！」

出演者と実行委員のみなさん

小滝ハーモニカ合唱団の共演

コンサート実行委員長　**相澤博文**

11月23日、栄村かたくりホールで「田んぼと平和に生きる音楽会」を開催。クラシック音楽がホールに響き渡るのは何年振りだろう。

そしてこの音楽会は、実行委員会を立ち上げてからこの日を迎えるまで3年かかったのである。栄村ファンの皆さんがあるコンサートに出かけ、その感動が雪国・栄村の雪解けを連想させたことから、ぜひ栄村で公演をと初対面でお願いしたのが始まり。その後フルート奏者である佐々木真氏が栄村に入り、実行委員会組織も整い、「栄村稲穂を育てるコンサート」が動き出した。実行委員として高橋元村長もメンバーに加わりチラシを作成。いよいよという時にコロナ感染症の猛威で中止にせざるを得ない状況となってしまい、チラシの束を見つめ続けた。

3年目の今年、コロナ禍の中で静かに時間は過ぎたが、コンサートへの思いは捨てきれず、委員再開時に意向を確認すると、全員が「やはりコンサートはやるべきだ」という思いでいることがわかった。ウクライナの戦争もあり、〝わが村での平和の証はやはり田んぼである〟と意見は一致し、「田んぼと平和に生きる音楽会」に再挑戦した。村と教育委員会のご理解を得てコロナ感染防止対策を行い本番に向かう。寝かせておいた音楽会、ある委員が時間の経過から熟成された音楽会だと言った。食べ物の熟成はわかるが、音楽が熟成するとは！創造する楽しさがあった。前日コロナウイルス抗原キットでスタッフ全員が検査を実施。協賛金を当てさせてもらった。ウクライナまで届け平和の音楽会が会場いっぱいに響いていたことは皆さん感じたのではないだろうか。二部構成にし、芸文協から「おはなしの会」が、地域からは小滝ハーモニカ合奏団が参加。残念ながら予定していた中学生は都合により参加できなかったが、地域の皆様にもご参加いただき、会場の皆さんと栄村歌を合唱することもできた。会場が一つになり、栄村らしい音楽会となった。前の席で高橋元村長も静かに聞いていた姿が印象的だった。

公民館報
さかえ
第350号
令和５年１月１日発行

■ 発行
栄村公民館
〒389-2703
長野県下水内郡栄村
大字堺9214-1

■ 電話
0269-87-2100

■ 編集
栄村公民館報編集委員会

栄村風土記 ⑤

～永遠に残したい 栄村の暮らし～

時代の移り変わりとともに村民の暮らしも変容しています。ここでは、後世へと伝えたい、栄村の文化を紹介します。

新しい年を迎えました。栄村の年中行事と行事食の中で、1月から3月は、お年取り御膳からはじまり春のお彼岸まで、たくさんの行事があり、それに合わせたさまざまな食文化が残っています。皆さんのお宅では、どのようにお正月を迎えましたか？また、小正月や節分はどのようにすごされるのでしょうか。地域によっては、「味噌をつける」＝「失敗する」ということから、小正月までは餅に味噌をつけて食べてはいけないという言い伝えもあるようです。

昭和の時代から令和まで受け継がれるご先祖様を敬い、神仏に天下泰平、五穀豊穣を祈ることを続けている村民が暮らしている栄村はとてもすてきだと思いませんか。面倒がらずに一つでも受け継いでいきたいものです。

栗、柿、栃の実を食べることは、縄文時代から令和に続いていることだそうです。ご先祖様から受け継いだ命のバトンを次世代につなぐために、今を生きている私たち。悠久の過去から永劫の未来まで続く時代の今を生きる私たちが先人に想いを馳せ、どうバトンを渡していくかを考えて、日々の暮らしを過ごしていきたいものです。下に現代に伝わるあるお宅の年中行事をご紹介します。

栄村郷土料理「耳団子」

隠居屋さんの年中行事 ～冬～

期日		やること	備考
12月	8日	御仏飯をお供えする	
	下旬	ことだんご（事納）	アンをいれた団子を作る（あんぼ）
	28日	冬至	かぼちゃを食べ、ゆず湯に入る
	30日	もちつき	お飾りさんを2つとる
	31日	松と花を仏様にかざる	一夜飾りは良くない
		大晦日	お供えの上にみかん、年越しそば、おごちそうを用意（多種）
1月	1日	全員で乾杯	
	～7日	御仏飯をお供えする	
	2日	朝ぞう煮	
	7日	七草がゆ	
	11日～13日	小正月の餅つき	通常の2倍の餅を4枚
	14日	餅を仏様にあげる 夜は小豆粥 （小豆粥にお供え餅を焼きいれる） 28日の松とお供えの鏡餅を下ろす みそ作り 夜は畔塗り 小正月の御馳走づくり	米1合に小豆50g、水5合 餅にクルミ味噌をつける きんぴら、煮豆、ぜんまい他
	15日	小正月御仏飯	朝は御飯に魚を焼いて作ったもの
	16日	朝きなこ餅 寒のうちにトロロにする	
	18日	小豆粥の残りを食べる	
	20日	御仏飯	
	24日	鏡餅を下げる	
2月	3日	節分	恵方巻
	8日	事始めだんご	アンをいれた団子を作る（あんぼ）
	14日	耳団子	仏は白で、味をつけない2皿
	15日	耳団子とご飯を上げる	
3月	彼岸	彼岸用の餅をひし形に切る 仏様にぼたもちや赤飯等をする	2枚ずつお供えする ※厚紙で型紙を作っておく
	中日	だんごをお供えする	新しい粉で団子（2㎝程度）を10個程度作る ※9月は平たくつぶす。
	20日過ぎ	天気を見て大根干しをする	

新春号!!

文化活動なきところに過疎からの脱却なし!!

ある月の編集委員会

栄村総合文化祭、やっぱり生ステージは違うよね！

和　久しぶりのステージ発表、感動した。太鼓のあの迫力は、映像では伝わらない。音の迫力、振動、やっぱり生演奏はいいよ！

島　みんなの笑顔が集まったと思います。参加した人の中には、「今日は本当にいい一日だった」と言っていた方もいました。活気ある発表からは元気をもらえますね。

館　音楽や発表、やっぱり文化活動というのは人を元気にするね！

顔を合わせることの大切さ

館　集い、顔を合わせるというのは元気が出る。そう考えると、集落公民館長・主事の皆さんが行っている毎年恒例行事は、地域の活力を湧き起こすために非常に重要なこと。顔を合わせて、みんなで同じものを飲んで食べて、たわいない話をする。地域コミュニティを育むためにも、とても重要な役割を担っているよね。

最近村民元気がないんじゃない？

館　昔はみんなして集まって、スポーツをやったり、劇団を呼んできてみんなを誘い合ったり、いろいろなことがあった。今はそういう活動ある？同級生とか、友達とか、集まることあるのかな。

志久見・雪坪公民館　お花見（平成30年５月 公民館報より）

島　そうですね。たまにサークルみたいな活動で集まってはいるかな。

阿　父ちゃんたちは集落の普請だとか、春祭りとかの後に、一杯やってたけどね。

和　なんか村の中の元気がないんじゃないかな？コロナでみんな集うことが面倒になっているとか…。

館　確かにコロナで祭りも集落行事もみんなストップした。そしたらさ、楽で楽で。こんな楽してていいのかなと思うくらい。２年、３年とやめたら、再開するのにすごくエネルギーがいる。

主　栄村の活力は主体的な村民の行動から沸き起こるものだと考えています。それぞれやりたいことがあるんだけれども、どこか遠慮している気がする。何に遠慮しているんだろうと思うことがありますね。

「やりたい」気持ちと「やらなければならない」気持ち

館　田んぼや畑作業、草刈りをやっていれば褒められるが、趣味をやっているとさべられる風潮がある。だけど、きちんとやることをやりながら、空いた時間に好きなことやっているのは、ほめてくれてもいいんじゃない？畑や田んぼのことや草刈りに夢中な人は、もうそれが趣味だし、生きがいなんだと思うよ。

和　楽しみながらやっていれば苦ではないけれど、「やらなければならない」になると負担になる。「やった方がいい」って考えられたらいいね。

主　さかえスポーツクラブでは、

さかえスポーツクラブ主催「栄村eat go ウォーキング」青倉ブースの様子

個々の想いや気持ちを言葉にして出し合うワークショップを行いました。そうしたら、共通するものがたくさんあって。今年からは企画委員を設置して、会員のやってみたいことを主体的に企画するクラブへと変容しつつあります。

和 やりたい！という思いで人が動く時のエネルギーはすごいよね。

島 館報に栄村俳句会の作品を掲載していますが、90歳を超える方もいます。趣味があることが長生きの秘訣かもしれませんね。

「私」の気持ちを大切に

和 どうしても、人から何かを言われることを気にしているんじゃないかな。人からどう思われるかよりも自分の気持ちや人生を大切にしてほしい。

主 村民の中で、「私」を主語にして話せる人がどのくらいいるんだろう。私はこういう暮らしがしたい、私はこれをやってみたい。そういう思いが、豊かな暮らしと地域づくりにも大切だと思う。

島 「私」がしゃべったら、「あなた」の意見をきちんと聴くことも大切ですよね。

和 子どもの頃からそういう関わりやそういう力を育むことが大切だと思う。

村民の雰囲気

和 大人がこの地域と風土の中で楽しそうに暮らすことで、子どもたちはこの村に対して明るい未来を感じるんじゃないかな。

阿 確かに、いい制度や条件があっても、そこに暮らしている人たちが楽しそうでなければ住みたいとは思わないですね。

和 「ここが嫌だ」とか後ろ向きなことを言う人もいるけど、きっと、ここの良さがわかっているから暮らし続けているんですよね。

主 ここに暮らす大人自身がこの地域で、ここの文化の中で楽しく暮らしている姿を、子どもたちや村外の人に見てもらうことが大切だと思いますね。

夢を持って

和 Iターンで移住してきた方と話をする機会があってね。話を聞いてみると、うまくいくかどうかわからないけど、こういう暮らしをしたい、という夢をもっているんだよね。

館 4年前にやってきた地域おこし協力隊の佐藤慎平さんもね、シェアハウスをやりたいという夢を持って、ずっと言い続けて、今その夢を実現させている。

阿 すごいね～。言われてみれば、栄村は「そんなことやったって」とか、「そんなこと言ったって」とか、そういうあきらめの気持ちが先行しているのかな。

主 私は、先人がどんな環境の中でも命をつないできたから今の栄村があると思っています。それを、今現在を生きる一時の自分のあきらめで終わらせるわけにはいかない。今できることは何なのか。やる前からあきらめてほしくないんです。

和 小さなことでいいからやってみることって大事だよね。やってみなくちゃわからないんだから。

ワクワクしてる？

館 なんだかすごくいい話をしてるよね！やっぱりね、集わぬところに火は起こらないよ。

阿 集まろうよ！という気持ちからですかね。

館 集って、雑談を楽しまないと！話も盛り上がらないし、何も生まれないんだと思うな。

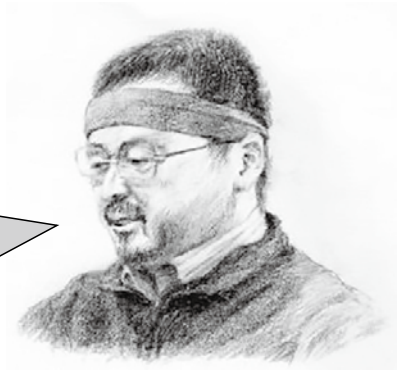
和 話してみて、「面白そうだな」「やってみよそ」と、とんとん拍子に運ぶことよくあるよね。

館 集うきっかけづくりだ！

次回は夢にむかって着実に歩んでる佐藤慎平さんと公民館長の対談をお届けします。

あーそんなことがあったんか　～ど先生の栄村昔語り～　其の五十四

『明治の千曲川通船計画（其の三）』



地域史料保全有志の会
鈴木 努（通称：ど先生）
イラスト作成：佐藤洋平

新年となりました。本年もどうぞよろしくお願い申しあげます。暮れにかけ寒気が到来し、大雪に見舞われて豪雪のなかの正月です。昨年は非常に多事多端となり、その年を表す漢字に「戦」が選ばれるような有り様でした。雪は色々な事どもを覆うだけかも知れませんが、今は真っ白に新たな気分で新年に臨みたいと思います。

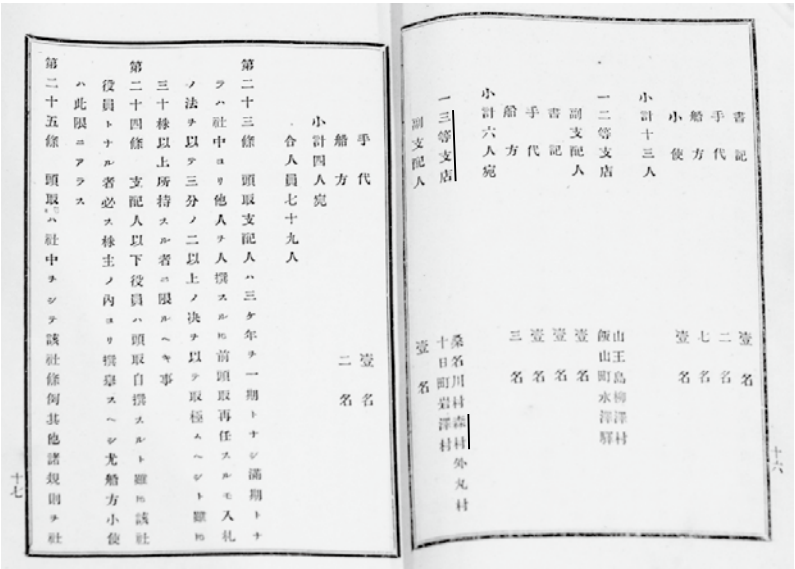
ところで暮れの大雪の際は、雪中に身動きのすべを失う車列の様子が何度も報じられました。昔から陸上交通は雪の影響を受けやすく、栄村域を含めた千曲川沿いを通る谷街道東通り（越後道）と飯山道（善光寺街道）にも雪中に難所となる場所がありました。いっぽう水上交通は雪の影響が薄いので、冬季には重宝されていました。前々回から紹介している「千曲川開墾会社創立申合規則」（広瀬家文書）は舟運を新潟の方へ伸ばそうという目論見ですから、そうした冬季の交通確保への期待を込める向きもあったのでしょう。この舟運が通じるとどうなるか。今回は「創立申合規則」から、千曲川沿いの物流について探ってみましょう。

「創立申合規則」には、通行料収入を試算するため、当時の荷継ぎ問屋の取扱い高を調査した数字を載せています。まず長野県長沼（現、長野市）から新潟県小千谷町へ向かう諸品は二三〇駄、旅客は二〇〇人とあります。数値は年間の平均をとった日計のようです。また山王島村（現、小布施町）・柳沢村（現、中野市）・飯山町から発送される諸品の合計が一四五駄で、長野から新潟に向かう荷数は三七五駄になります。

いっぽうで小千谷町から長沼に向かう旅客は三〇〇人、諸品は小千谷町から飯山町へ六二五駄、その先は飯山から柳沢村へ五七五駄、柳沢村から山王島村へ五〇〇駄、終点の長沼に四五〇駄となり、さらに長野県内の需要地へ分かれていくようです。「創立申合規則」の記述に従えば、問屋が把握しているだけで延べ五百人・一千駄の人・物が千曲川沿いを日々往来しており、ほかに問屋を通さず利用者と業者が相対で請け負った荷駄もあったはずですから、さらに多くの人馬が往来していたと思います。

『栄村誌』にも紹介されている明治十三年の郡村誌によれば、栄村域から新潟方面に直かに出荷されたのは山竹・内山紙・縮布（豊栄村・北信村）、生糸（堺村）で、その他の農産物・水産物は飯山町に送られていました。下水内郡の諸村でも物産の主な移出先は飯山町だったようで、「創立申合規則」のとらえた信越間の物流にこうしたローカルの分が加われば、さらに多くの人や荷物が千曲川の水運に集まったろうと思います。

「創立申合規則」が書かれた明治十一年当時、信越間の物量は近世と変わらず上越（直江津・柏崎など）から峠越えで千曲川沿いの飯山や長野などの拠点に通じ、各地に流通していく方が主流となっていました。栄村域でも、野々海峠などを行き来していた分がありました。明治二十六年に信越線が全通し、峠越えの物流は終熄したと言われますが、それよりも十年早く物流革命が起きていたかもしれません。そして栄村域には森に支店が置かれる予定でした。続きます。



書記　壹名
手代　二名
船方　七名
小役　壹名
小計十三人
山王島村
飯山町
柳沢村
水沢村
一二等支店
副支配人　壹名
書記　壹名
手代　三名
船方
小計六人宛
一三等支店
桑名川村
十日町
森村
岩沢村
外丸村
壹名
別支配人

手代　壹名
船方　二名
小計四人宛
合人員七十九人

第二十三條　頭取支配人ハ三ヶ年ヲ一期トナシ満期トナラハ社中ヨリ他人ヲ人撰スルハ前頭取再任スルモ入札ノ法ヲ以テ三分ノ二以上ノ決ヲ以テ取極ムヘシト雖ハ三十株以上所持スル者ハ限ルヘキ事

第二十四條　支配人以下役員ハ頭取自撰スルト雖ハ議社役員トナル者必ス株主ノ内ヨリ撰擇スヘシ尤船方小役ハ此限ニアラス

第二十五條　頭取ニハ社中ヨリシテ議社條例其他諸規則ヲ社

森支店　廣瀬家文書「創立申合規則」

おらどこの「宝」の知識を深めよう

おら村の宝！ その5

箕作　城坂城跡

○城坂城跡とは

小箕作川の上流に向かって右手の山にある山城で、主に戦国時代に活用されたとみられる山城です。箕作側のふもとには、「右 善光寺 左 やまみち」と記された石碑もあり、長きにわたり人が参道として利用していたことが伺えます。

○箕作生産森林組合による整備作業

昨年より、箕作生産森林組合の皆さんを中心に、城坂城周辺の整備が行われています。今年度は、ボランティアが10名も参加し、明石から城坂城までの道や一番標高の高い平場周辺を整備。この翌日開催した山城講座（栄村公民館主催）では、整備したことによってあらわになった、虎口（城の入り口）や城内の道と思われる箇所も見つかり、今後更なる発見が期待されます。

○11月13日山城講座開催！

栄村誌内で山城について執筆された遠藤公洋先生をお招きし、座学と現地研修による講座を開催しました。遠藤先生からは、「城坂城は上杉謙信の文書に書き記された「市川寄居」ではないかと考えている。おそらく武田勢との国境として重要視していたのではないか。堀は春日山城に見られる斜度、高さと似ており、8mを超える堀は県内では非常に珍しい。戦国期は、土地を治めている武士の名字で、その地を呼ぶことがあるが、上杉謙信の家来を記した文書には、月岡、白鳥、森、青倉、小滝といった名字の武士もおり、集落名との関係が全くないとは言い切れない。」といったお話もあり、地元の方からは「見張り城だと聞いていたが、上杉謙信と関係があったとなればすごい」という感想もありました。

栄村公民館では、今後も集落住民×専門家の講座を展開していく計画です。

栄村誌のココがおもしろい！ No.5

栄村誌 歴史編を読んで

第1章　栄村のあけぼのを読んで

柳　静江さん

私は栄村に移住して17年になる。ここに住んでまず驚いたのが、雪の多さである。そして、昔はもっと多かったという話をよく耳にした。すると大昔の人はこの大雪の中どうやって暮らしていたのか？という思いが頭のどこかにあった。栄村誌が配布されたとき、最初に調べてみようと思ったのが、何時頃から栄村に人が住み始めたのかと当時の気候と人々の暮らし方だった。「栄村の歴史は数万年前の旧石器時代から始まるのである。」「私たちの栄村や飯山市、信濃町、津南町の周辺一帯は、旧石器時代の遺跡が密集していることが知られている。」P3の遺跡分部図を見るとよく分かるし、今も集落のあるところが数カ所あり、何だか古代人の人が身近に感じられる気がした。また、P5「気候と動植物」を読むと、その頃は現在より7度くらい低かったようである。そして「日本は大陸とつながっていて、ナウマンゾウ、ヤギュウなどが渡ってきて繁栄したと考えられている」日本海は今と随分違っていたのである。それなら雪は現在のように多くはなかったのだろう。一つ解決した気がする。

第2節「縄文大国の大地」は面白い。「11，400年前～7，100年前頃、気候は温暖化し、8，000年前には日本海に津島海流が流入し、栄村など日本海岸では多雪気候となる。」又、遺跡数や土器の数、定住化も進む、とある。このころから雪が多くなったのか、それでも定住化が進んだのは食料が豊富だったからだろうかと思い読み進むと、「縄文時代の暮らし」のところに詳しく書いてあり、びっくりする。「春にはワラビやゼンマイ等の山菜を採り、夏にはマスやイワナ、秋にはクリやトチ、クルミ、冬には見通しのよくなった森でイノシシやウサギ、熊などを狩っていたことが想定される。」現代も行われていることではないか。何千年もの間、動植物が絶えることなくここに在ることのすばらしさ。勿論、中には絶えたり、ごくわずかになってしまったものはあるだろうが。そして人々も縄文時代には多くの集落があったことが、P31図3でよくわかる。人々もきっと入れ変わりつつだろうが、ここにずっと住み続けていたのである。それも凄いことだと思う。村誌の「栄村のあけぼの」第1章、2節を斜め読みし、所々気になるところを拾って書いたが、村誌は栄村の辞書だと思った。村の歴史や過去の出来事で気になったら繙（ひもと）いてみたい。

むむっ？ヤマブドウ作り？

～宮川吉郎さん（野田沢）をたずねる～

「ヤマブドウの栽培に取り組んだが上手くいかない」と人から相談されたことをきっかけに、ワイン造りの第一人者と出会い、ヤマブドウづくりが始まりました。その方に挿し木を進められ、もらったツル200本ほどを挿し木。しかし、平成23年3月の地震によって、水やりをすることもできなくなり、残ったツルはたったの5本だったそうです。その5本を現在のブドウ畑に植栽し、10年ほどが経過。「最近やっとヤマブドウが実るようになったんだ」と吉郎さん。栄村では雪が多くブドウ棚を作れないことから、縦型で栽培しているんだとか。

ヤマブドウの幹を見ると直径10cm以上になるものも。どこかの果樹園かと思うほど立派なブドウ畑が広がっていました。房は大きくビッシリ実がついていて、食べてみると甘くておいしい！直売所かたくりに並べると、珍しさと美味しさで完売したそうです。吉郎さんは「栄村のイメージともマッチして求めたくなるんだろうな。固定客もいるんだよ。ブドウづくりをすることにより人の繋がりが増えたよ」と嬉しそうに教えてくれ、横で奥さんが「趣味だよ、趣味！」と笑っていました。

雪国でのブドウ栽培は新たなチャレンジ！40年ほど前に菅沢でヤマブドウを試験栽培したことがありましたが、上手くいかなかったと記憶しています。このチャレンジには大変興味があります。

なんじゃこりゃ?!

写真提供　月岡光子さん（白鳥）

これは長いもです。白鳥のあるお宅で収穫されました。なんと不思議な形でしょう。きっとなにか原因があるのだとは思いますが、環境によって、笑える形、奇妙な形と様々な形を生み出す農作物。皆さんも面白いものを発見したら、ぜひ公民館までお知らせください。

今月の一句 ～栄村俳句会～

雪雲や優しきヘルパーひの木風呂　福原勇一

渡り鳥引っ越し忙し冬支度　山田セキ

初雪や風の意のまま吹き荒れる　関谷貞子

庭木みな同じ高さや雪囲い　柳　静江

静けさに樹氷の花咲く秋山郷　山田くにえ

降るものも降らず楽しむ日向ぼこ　杉浦恵子

編集後記

震災後、毎年師走に1年を振り返ることを集落でしている。改めて何をしてきたか振り返ってみると、その時々にいろんなことをやってきている。いつものようにいつものことを当たり前のようにやっているようだが、前向きに取り組んだ足跡がしっかり見える。昨日何を食べたか、思い出せないような当たり前な暮らしかもしれないが、結構前向きな営みをしているんだなと思える。寅年は「復活！」をテーマに取り組んできたんだっけなぁ。卯年はどんな1年になるんだろうか。㊐

新年のごあいさつ

会長　島田裕水

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。日頃より村内農業の維持発展にご尽力を賜り感謝申し上げます。

昨年の水稲作況指数は、全国１００に対し長野県は98と「やや不良」で、栄村においても品質は昨年よりは良くなったものの、良好とはいえない状況でした。温暖化の影響か、北海道では１０６で豊作という結果でした。

国内での新型コロナウイルスの発生から3年が経過しましたが、終息の兆しは見えず、社会活動継続のために、しっかりとした対策を取り、共生の道を模索する事になりました。経済活動もコロナ前に戻すための働き方改革が進められていましたが、ロシアによるウクライナ侵略と海外の金融引き締めによる円安により、国内企業はこぞって商品値上げに踏みきり、国内の物価上昇はいつまで続くのか先行きが見えません。

米の相対取引価格は昨年より１，０００円程上がったものの、令和元年の1万5千円台には程遠い現状です。農産物だけが仕入れ価格上昇分を販売価格に転嫁する事が出来ず、農業経営の厳しさが増すばかりです。こんな情勢下だからこそ日本の食料自給率を上げ、海外に立ち向かっていくためにも日本農業を衰退させるわけにはいきません。

国では農業者支援のため、肥料価格高騰対策（価格上昇分の7割補填）を昨年の7月に政府決定し現在申請を受け付けています。長野県では秋肥・春肥を合わせて3月から申請受付となります。補填額も県独自の加算を含め、条件により8割～10割補填になります。申請手続きの詳細については今後ＪＡや村農政課から説明があると思います。

また、米の消費低迷に応じて主食用米作付調整が続いており、昨年の予想収穫量は６７０万トンと過去最低となる見込みです。現在、村では耕作農地の維持に向けて「人・農地プラン」の策定を進めています。条件の悪い荒廃農地以外の農地を今後も維持していくために、担い手等の皆様からのご協力をお願い申し上げます。

先人の築き上げた農地・営農技術を継承しつつ、新たな知恵と技を取り入れ地域農業の発展に委員一同努めてまいります。今後とも皆様のご指導ご協力を宜しくお願い致します。

最後になりましたが、皆様のご多幸とご健勝をご祈念申し上げ新年のご挨拶と致します。

のぞみ
栄村農業委員会だより
No.92
〈発行〉栄村農業委員会
〈編集〉農委編集委員会

農業委員会の活動報告

8月～11月

○令和４年度北信州農村女性のつどい

令和４年８月19日に中野市で令和４年度北信州農村女性のつどいが開催され、委員８名が参加しました。これまでコロナウイルスの蔓延により開催が見送られておりましたが、実に３年ぶりの開催となりました。

つどいは、「つなげよう！つながろう！」をテーマにＪＡ女性部中野支部のオカリナ演奏から始まり、長野県農村生活マイスター下水内支部の紙芝居や中野市へ移住した果樹農家等による事例発表がありました。

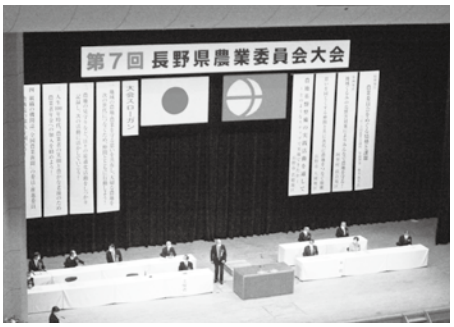
次回の開催は飯山市が会場となります。

○第７回長野県農業委員会大会

令和４年11月16日に松本市キッセイ文化ホールにて、第７回長野県農業委員会大会が開催され、栄村より９名の農業委員が出席しました。

大会には、長野県全市町村の農業委員・推進委員が集まり、表彰や農地利用最適化の推進に関する要請議決、各地域農業委員会の活動事例発表等が行われました。

非常に高い関心を持つ委員が多く、質問や意見が出され、活発な大会となりました。



○北信越ブロック女性農業委員研修会に参加してみて　中村久美子

令和４年11月21日に長野市にて開催された北信越ブロック女性農業委員研修会に、平滝地区の油科委員と２名で出席してきました。この研修会は、北信越ブロックの女性委員が具体的な実践活動を学び、広域的な交流や情報交換等をすることを目的として行われたものです。

長野市若穂地区では、農地基盤整備を実現させるため、行政やＪＡへの働きかけ、地権者への説明を相当数実施したとの事です。研修会では、安定した営農と担い手の継続確保を求めて、女性委員の期待感の高まりを感じました。

○農地パトロール

農業委員会では、遊休農地の把握、違反転用の早期発見、発生防止のため、毎年農地パトロールにより、村内農地の利用状況を調査しています。

今年は村内のすべての農地を対象として、各委員で担当地区の地図を作成し、調査を実施してきました。また、農地パトロールの強化月間とした７月～８月は、積極的な活動を行い、違反転用がないかなどの見回りを実施しました。

農地の適正な管理をお願いします！

管理のされていない農地は、病害虫の発生源となり、近隣農地の耕作者等の迷惑となります。

所有者等は草刈りや除草を行う等、適正な管理をしていただくようお願いします。

今年、農業委員会は改選期を迎えます

栄村農業委員会は令和５年７月に改選期を迎えます。改選に当たって、栄村では①～③を満たすように、農業委員の推薦・募集を行う予定です。なお、任期は３年となります。

①少なくとも2分の1を認定農業者等とする
②農業者以外の中立な立場の委員を含める
③女性・青年を積極的に登用する

農業委員会では、活躍する女性委員を求めています！

農業委員として、一緒に活動してみませんか！

会議報告

月１回行われる農業委員会定例会議では、農業委員が農地の売買、貸し借り、転用の申請を審議して、許可や意見を決定しています。

農地事務処理状況（令和４年４月～11月末）

①農地法第３条、経営基盤強化法（農地の売買、貸借等）

		件　数	面　積
所有権移転	売　買	11件	211ａ
	贈　与	4件	171ａ
	計	15件	382ａ
賃　借　権		28件	723ａ
使用貸借権		12件	376ａ

②農地法第４条及び第５条（農地転用）

	件　数	面　積	用　途
第４条	０件	０ａ	―
第５条	２件	81ａ	住宅、宅地造成

豊かな老後に備えて 農業者年金 に加入しましょう!!

●農業者年金とは？

自分のために老後の年金を積み立てる公的な制度です。
農業者年金の受給時期は、生活設計にあわせて決めることが出来ます。

①積み立て
月額保険料：
２万円～６万７千円
※35歳未満で政策支援加入の対象外の方は１万円から。

(独)農業者年金基金が一元的に運用管理
Ｈ14年度～Ｒ３年度の平均運用利回り2.94%

②受け取り
65歳～75歳未満で本人が請求。終身年金。
（60歳～64歳で繰り上げ請求可能）

加入要件
①年間60日以上農業に従事する方
②60歳未満の国民年金１号被保険者の方、または60歳以上65歳未満の国民年金任意加入者

メリット
①少子高齢化時代に対応した積立方式の終身年金です。
②保険料は加入後いつでも２万円～６万７千円の範囲で変更できます。
③支払った保険料は確定申告の際全額社会保険料控除の対象となり、所得税や住民税等の節税になります。

一定の要件を満たす方は保険料の国庫補助が受けられます！

対象者：認定農業者又は認定新規就農者で青色申告の方や、その方と家族経営協定を結んだ配偶者・後継者など
内　容：保険料月額２万円の保険料のうち最高１万円の補助

興味のある方、加入をお考えの方は農業委員会事務局又はＪＡまでお問い合わせください。

詳しくはこちら → 農業者年金基金　https://www.nounen.go.jp

農業委員会からのお知らせ

相続登記の申請が義務化されます！

「相続登記がされない」などの理由から、日本各地で所有者不明土地が増加しており、大きな社会問題となっています。こうした状況を受け、令和３年民法・不動産登記法改正により、令和６年４月１日から不動産の相続登記の申請が義務化されます。正当な理由なく申請を怠った時は10万円以下の過料の適用対象となります。

また、農地を相続すると、農地法第３条の３に基づく届出が必要となりますので、忘れずに農業委員会へ届出を提出してください。

法務省

↑詳しくはこちら

こんなときは農業委員会の許可が必要です！

①農地の貸し借り（利用権設定）について

農地を借りるとき、貸すときは、農業経営基盤強化促進法に基づく「利用権設定」が必要です。遊休農地の発生防止・解消の観点からも「高齢や仕事の都合で耕作が出来ない」「経営規模を拡大したい」という方はぜひ手続きをしてください。

②農地を売買するとき（農地法第３条 許可）

個人や法人が農地を耕作目的で売買する場合は、一定要件を満たし、農業委員会の許可を受ける必要があります。

要件

- 取得農地等を含むすべての農地等を効率的に利用して耕作
- 取得者が、必要な農作業に常時従事（原則150日以上）
- 取得後の農地面積の合計が10アール以上（令和５年４月１日から廃止）
- 周辺の農地の利用に悪影響を与えないこと

③農地を転用するとき（農地法第４条・第５条 許可）

農地を宅地にするなど、農業以外の目的で使用したい場合は、長野県知事の許可を受けなければなりません。許可を受けず、無断で転用した場合は「違反転用」という法律違反になります。

自分が所有する農地を転用したいときは農地法第４条、他の人の農地を取得（貸借）し転用したい場合は農地法第５条に基づく手続きになります。

※農地の売買、転用計画のある方は、お近くの農業委員か農業委員会事務局にご相談ください。

各種申請様式は村ホームページに掲載しています。

栄村農業委員会 各種申請様式

「全国農業新聞」読んでみませんか！

全国農業新聞は毎週金曜日発行、月額700円で、１ヶ月に４回「農業界のいま」をあなたのお手元にお届けします。

お申込みはお近くの農業委員又は農業委員会事務局まで。

編集後記

新年あけましておめでとうございます。

農業委員として、東部地区の農地パトロールを行っています。パトロールを通じて、各所で農業者の高齢化を感じているところです。

各地区において、将来の農業について集落全体で考え、農地利用の改善に向けて取り組んでいます。私も女性農業委員として力を発揮し、元気な栄村を作ることが出来たらと思います。

（広報編集委員　中村）